



地域医療連携ニュース

発行：兵庫県立加古川医療センター 〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地 <http://www.kenkako.jp/>
TEL：079-497-7000(代表) TEL：079-497-7011(地域医療連携部直通) FAX：079-438-3756(地域医療連携部直通)

● 院長のご挨拶	1	● 地域医療連携部	6
● ICT チーム	2	● 医事企画課	7
● 生活習慣病センター	3	● 外来診療表	8
● 新任医師紹介	4		

院長就任のご挨拶



兵庫県立加古川医療センター
院長 田中 宏和

令和4年4月1日付けで院長に就任致しました田中宏和と申します。

私は、昭和61年に神戸大学医学部を卒業後、神戸大学病院、関西労災病院、原泌尿器科病院で勤務後、平成6年4月1日に旧兵庫県立加古川病院に赴任し、泌尿器科の診療を担当するとともに、医療情報担当部長、診療部長、副院長を経て、このたび院長に就任致しました。改めて宜しくお願い申し上げます。

私が赴任した当時は、加古川には、国立加古川病院、県立加古川病院、加古川市民病院と3つの加古川病院があったわけですが、わが県立加古川病院は、諸先輩方の努力もあり、“ケンカコ”と皆様から信頼され、愛される病院であったと記憶しております。ただ、建物は老朽化し、医療の体制も旧態依然とした病院で、経営は多額の累積赤字を抱え、一時は廃院の噂も出るほどでした。

しかし、平成21年11月に現在の神野の地に新築移転したことを契機に、東・北播磨圏域の3次救急医療を担う救命救急センターを併設し、また同時に、糖尿病をはじめとした生活習慣病の高度専門的医療の提供と医療者の教育・育成、緩和ケア医療の提供、神経難病医療および1類・2類感染症に対する対応を政策医療として、東播磨地域のみならず全県的な拠点病院としての役割も求められております。さらに平成25年には兵庫県ドクターヘリの基地病院として運用が開始され、災害拠点病院としても、当院はなくてはならない病院であると自負しております。

令和元年末に中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症が、令和2年1月にわが国で第1例目が報告されて早2年3ヶ月が経とうとしています。ダイヤモンドプリンセス号でのクラスター発生を他人事のように思っていたこの感染症が、ここまで身近なものになろうとは当時は想像できませんでした。当院は第一種感染症指定医療機関で、感染症専門病棟として全室陰圧対応の個室病床8床を有しています。当院が開設されて10年が経過していましたが、私の記憶では使用された事はなく、ずっと開かずの病棟でした。もったいないなあと思ったこともありましたが、今から思えば、開かずの病棟のままできてくれた方がよかったと思っております。当院は兵庫県のコロナの拠点病院として、中等症、重症の患者を主に受け入れ、この2月までに1469名の患者の治療を行いました。幸い、院内でのクラスターの発生もなく、拠点病院としての役割を十分はたせているものと考えております。ただ、集中治療室や高度治療室がコロナの重症患者で埋まり、一般の重症患者を引き受けることができなくなり、3次救急を担う当院としては、やるせない思いでいっぱいです。

また、日頃、患者様をご紹介していただいている医療機関の皆様におかれましては、コロナ対応を理由に診察をお断りさせていただいたことも多々あったと思います。あらためてお詫び申し上げます。

コロナとの戦いは今後も続くものと覚悟しておりますが、引き続き、圏域の基幹病院また地域医療支援病院として、地域の医療機関、介護施設、そして開業医の先生方とのさらなる連携を推進して参りたいと存じます。そして、「やさしさとぬくもりのある質の高い医療を実践し、地域の基幹病院として住民の安心に貢献する」という病院の理念を達成すべく、全職員と共に一層の研鑽努力をして参ります。

そして、地域住民の皆様から信頼され、安心してかかっていたただける病院づくりを目指して参る所存ですので、引き続きのご支援・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

ICT チーム活動 ～ WITH コロナ時代の感染対策 3 本柱～

医療関連感染を予防するために私たち医療従事者は標準予防策を実践しています。インフルエンザなど、今までの感染症は発症以降から感染性があったため標準予防策での対応と、必要に応じて経路別の感染対策を追加することで予防していました。

しかし、COVID-19 に関しては発症より約 2 日前の無症状の時から感染性があります。今までの標準予防策では「咳などの症状がある時はマスクを着用」という咳エチケットで十分でしたが、COVID-19 に咳エチケットでは無症状の感染者から感染が拡大してしまいます。そのため、当院では「加古川医療センター標準予防策（☆ KSP）」に変更しています。

加古川医療センター標準予防策（☆ KSP）

- お互いマスク（ユニバーサルマスクング）
- 患者さんがマスクできない時は距離を取る（1～2 m）
- 患者さんがマスクできない＆距離も取れない時は目の保護

もし、患者さんや一緒に働いているスタッフが COVID-19 と判明しても、自分自身が濃厚接触者になることを防ぐことができます。さらに、クラスター対策として「感染対策 3 本柱」を徹底しています。



WITHコロナ時代の感染対策3本柱

- 1 KSP(加古川医療センター標準予防策)の遵守**
- 2 食事中や休憩室での過ごし方の遵守**
食事は時は会話禁止！休憩室などでは密にならない！！
- 3 体調不良時は出勤せず速やかに所属長へ電話連絡**
自分自身はもちろん、家族や同居人などの
体調不良も報告を！



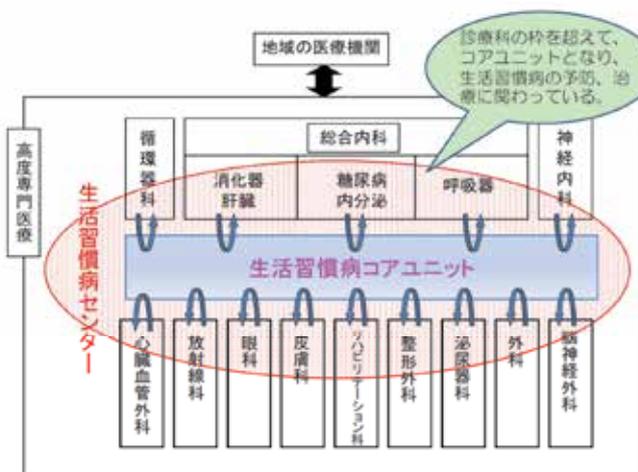
生活習慣病センターの活動

生活習慣病センター長 飯田啓二

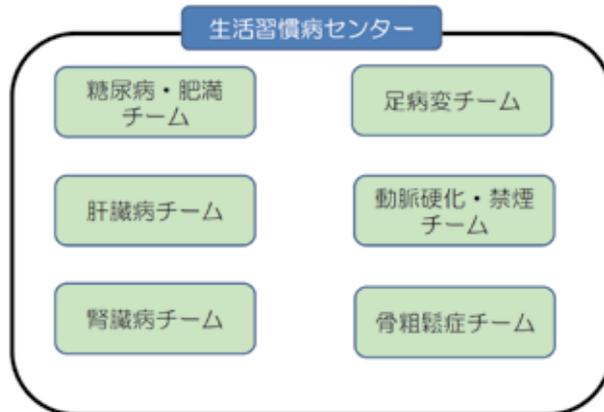
当院の生活習慣病センターは、生活習慣病の全県の拠点的な機能を充実させるため、2009年11月に新病院開設とともに政策医療の1つとして設立されました。医師、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師、理学療法士等により生活習慣病コアユニットが構成されており、各担当科と協力して治療にあたっています。現在、肝臓病チーム、糖尿病・肥満チーム、足病変チーム、動脈硬化・禁煙チーム、腎臓病チーム、骨粗鬆症チームの6つが活動しており、外来教室による啓蒙活動を中心にさまざまな活動を行っています。

1Fエレベーター前にある学習ひろばでは、食事についての豆知識を掲示してあるほか、食事相談や生活習慣病に関する各種の資料を取り揃えています。当院通院中の患者さんだけでなく、どなたでも利用可能なスペースです。午後には、各チーム主催の外来教室が開催されます。各種教室のスケジュールの最新版は学習ひろばの壁に掲示してあるほか、当院ホームページでも確認いただけます (<http://www.kenkako.jp/department/center/lifestyle-disease/>)。コロナ禍で丸2年間、外来教室は中止を余儀なくされましたが、今年度からようやく再開にこぎつけました。感染対策として人数制限を設けておりますこと、ご了承ください。

定期的に「生活習慣病だより」を発行しており、医療者に対しての疾病の啓蒙活動にも取り組んでいます。疾病予防のための生活習慣病センターをぜひご利用ください。



6つのチーム



■生活習慣病センターの各チームとチームリーダー
センター長：飯田啓二（糖尿病・内分泌内科）

チーム名	チームリーダー（診療科）
肝臓病	尹 聖哲（消化器内科）
糖尿病・肥満	飯田啓二（糖尿病・内分泌内科）
足病変	増田泰之（皮膚科）
動脈硬化・禁煙	岩田幸代（循環器内科）
腎臓病	加藤陽子（腎臓内科）
骨粗鬆症	青木謙二（整形外科）

新任医師紹介



消化器内科

田村 勇 (たむら いさむ)

神戸大学関連病院で、特に内視鏡治療に専念してきました。100年に1度のパンデミックにも公的病院の使命として、また人生の経験として向き合っています。より一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



消化器内科

吉治 誠 (よしじ まこと)

今回一年間、加古川医療センターで勤務させて頂くこととなった後期研修医3年目消化器内科専攻の吉治と申します。主に、胃カメラ・大腸カメラの内視鏡やhigh volume centerならではの高度技術を勉強させて頂きます。まだまだ、未熟ですが、丁寧な診察と対応を心がけて、精進していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



消化器内科

籠重 大輔 (かごしげ だいすけ)

今年度より、加古川医療センターで勤務させて頂く事になりました。前年度まで、4年間淡路医療センターでお世話になっており、まだまだこちらの病院での勤務に慣れていませんが、地域に貢献できるよう努力して参りますので、よろしくお願い致します。



消化器内科

河原 慎一郎 (かわはら しんいちろう)

加古川で2年間研修医として働き、今年度も加古川に消化器内科専攻医として残ることになりました。消化器内科医師として第一歩を踏み出したわけで、まだまだ未熟者ですが、加古川の医療に精一杯貢献していきますので、よろしくお願い致します。



腎臓内科

葭山 亜希 (よしやま あき)

初めまして、今年度から腎臓内科専攻医として入職しました葭山です。私は、西宮出身で大学は福岡で過ごしました。研修を機に関西に戻って働くことにして、今に至ります。趣味は食べること、体を動かすこと、旅行です。話すことも好きなので気軽に話しかけて下さい。



糖尿病・内分泌内科

稲山 由布子 (いなやま ゆうこ)

昨年まで専攻医として勤務しておりました。引き続き金曜日に外来担当させていただきます。新しい仲間とより一層、地域に貢献できるよう励みますので、ご指導よろしくお願い申し上げます。



糖尿病・内分泌内科

後藤 美菜子 (ごとう みなこ)

明石市出身、近畿大学を卒業して7年目になりました。食べることが好きで、日々の診療では実践の難しさを痛感しています。少しでも、皆さまのお役に立てよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



糖尿病・内分泌内科

齋藤 修一郎 (さいとう しゅういちろう)

糖尿病・内分泌内科の齋藤です。4月より県立加古川医療センターに来させて頂きました。至らない点は多くありますが、地域の皆さまのお力になれるよう尽力致しますので、何卒よろしくお願い致します。



糖尿病・内分泌内科

津本 一秀 (つもと かずひで)

糖尿病・内分泌内科専攻医2年目の津本一秀と申します。初期研修が加古川中央市民病院だったので、馴染み深い場所に戻ってくることが出来て嬉しく思います。まだまだ未熟ところばかりですが、色々ご指導いただければ幸いです。よろしくお願い致します。



糖尿病・内分泌内科

藤井 研己 (ふじい げんき)

一年ぶりに当院に籍を置かせていただきます。兵庫県新型コロナウイルス感染症拠点病院の一員として働きつつ、本職である糖尿病・内分泌疾患の診療も精一杯やらせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。



糖尿病・内分泌内科

富安 孝雄 (とみやす たかお)

4月より糖尿病・内分泌内科として勤務させて頂きたくことになりました富安孝雄と申します。加古川の地域医療に貢献していけるよう頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



糖尿病・内分泌内科

大西 佑弥 (おおにし ゆうや)

この度、糖尿病・内分泌内科専攻医になりました大西と申します。まだまだ、未熟者ですが精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



乳腺外科

加藤 彩 (かとう あや)

4月から加古川医療センター乳腺外科でお世話になっております加藤彩と申します。患者さんに適切な医療を提供できるように頑張っていますので、よろしくお願い致します。



整形外科

神村 真人 (かみむら まさと)

4月より赴任しました神村です。今まで関節外科、外傷を中心に医療を行って参りました。地元でもあるこの地域の医療に貢献できるよう精一杯努力していきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。



整形外科

北山 和道 (きたやま かずみち)

4月より赴任させて頂くことになりました、整形外科の北山と申します。加古川の地域医療に貢献できるよう努力致しますので、よろしくお願い致します。



整形外科

近藤 飛馬 (こんどう ひゅうま)

4月より整形外科に赴任して参りました。地域の皆さまに貢献できるように誠心誠意診療に従事致します。よろしくお願い致します。



整形外科

中川 大輔 (なかがわ だいすけ)

はじめまして、4月より整形外科で勤務している中川大輔と申します。怪我や骨折などの外傷をはじめ、腰痛・膝痛など何かお困りのことがあれば気軽にご相談ください。今後ともよろしくお願い致します。



整形外科

北村 俊樹 (きたむら としき)

はじめまして、本年度より県立加古川医療センターで勤務することになりました、整形外科北村と申します。加古川の医療に貢献できるように、精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。



整形外科

中村 翔太郎 (なかむら しょうたろう)

初めまして、平成31年卒の中村翔太郎と申します。兵庫県神戸市出身で福井大学を卒業して、神戸労災病院にて初期研修を修了し、神戸大学整形外科に所属しております。県民の期待に応えるよう、より一層精進していきますので、何卒よろしくお願い致します。



整形外科

後藤 紗矢 (ごとう さや)

整形外科の後藤紗矢です。加古川医療センターでは、去年まで研修医として働いていました。立場も変わり、まだまだ未熟で至らない点も多くあるとは思いますが、精一杯がんばりますので、よろしくお願い致します。



形成外科

伊藤 典紘 (いとう のりひろ)

昨年10月より赴任致しました。地域の方々に安心して受診していただけるような医療を心掛けています。何卒、よろしくお願い申し上げます。



形成外科

渡邊 陽香 (わたなべ はるか)

4月より赴任しました形成外科の渡邊陽香と申します。不慣れなことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。



皮膚科

山田 はるひ (やまだ はるひ)

加古川医療センターに来て1週間で、居心地の良さを感じています。早くシステムなどに慣れて、皮膚科のことでは皆さまのお力になれるよう、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



皮膚科

熊谷 淳 (くまがい じゅん)

4月から着任しました皮膚科の熊谷と申します。専門はまだありませんが、何でも幅広く対応できる皮膚科医として加古川の医療圏に貢献出来ればと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



皮膚科

永濱 陽 (ながはま みなみ)

4月より皮膚科に赴任しました、永濱陽と申します。2年間研修医としてお世話になった病院であり、今後も地域に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願い致します。



泌尿器科

安野 恭平 (やすの きょうへい)

本年度より泌尿器科で勤務させて頂きます安野と申します。播磨の地域医療に少しでも貢献できるよう精一杯頑張らせて参ります。どうぞよろしくお願い致します。



救急科

市川 哲也 (いちかわ てつや)

兵庫県立加古川医療センターで勤務させて頂く事となりました市川と申します。コロナ診療を含めた救急医療に尽力させていただきます。何卒よろしくお願い致します。



救急科

田中 敦 (たなか あつし)

4月より兵庫県立加古川医療センター救急科に勤務することになりました田中敦と申します。これまでは約10年間他県にて1~2次救急に従事して参りましたが、より高度な救急を学びたいという思いがあり、他院に着任させて頂く事となりました。今後も常に研鑽を忘れず、地域の救急医療に貢献できるよう邁進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

地域医療連携部

地域医療連携部は、地域医療機関からの初診予約・検査予約・転院などをうける「予約担当（前方連携）」と、患者さんの治療や在宅療養、転院などの相談・支援を行う「相談担当（後方連携）」の二つの窓口から成り立っています。当センターでは、患者さんの容態に応じて、適切な設備や環境の整った施設で治療を受けられることを第1に、地域の医療機関を含めた三者にメリットある関係を維持しながら支援できるように心がけています。

看護師7名、MSW 3名、相談担当事務員1名、臨床心理士1名、予約担当4名のスタッフが対応しています。地域の支援関係者と綿密に連携を取り、患者さんが安心して療養できるように支援をしていきます。

また、東播磨地域の中核病院として、地域のお役に立てるよう、連携体制の一層の充実に取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



患者相談支援センター

病気や療養生活に関するさまざまな疑問や不安を相談することができる場所です。

医療や福祉サービスについて相談できる社会福祉士や専任の看護師がお話をお伺いし、問題解決のお手伝いをします。相談内容の秘密は厳守しますので、安心してご利用ください。



対象者 患者さんだけでなく、家族の方も可能です。地域の方々はどなたでも利用できます。

相談費用 無料

相談費用 電話での予約または、直接患者相談支援センターへお越し下さい。面談時間はお一人30分～1時間程度です。

兵庫県立加古川医療センター登録医制度

当センターと各医療機関において、患者さんに一貫性のある医療を提供するために相互が密接な医療連携を図ることを目的として「兵庫県立加古川医療センター登録医制度」を制定しています。ぜひ、ご登録をよろしくお願いいたします。



▲登録医ステッカー

医事企画課

地域の医療機関の皆様におかれましては、日頃より患者さんのご紹介等につきまして大変お世話になりありがとうございます。また、訪問看護ステーション、薬局、消防機関の皆様におかれましても、業務の円滑な遂行にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

令和2年3月以降は新型コロナウイルス感染症への対応として、入館時の検温や総合受付ほかビニール等設置、入院申込書類や請求書の郵送対応などを行っており、何かとご不便をおかけしているところではありますが、医事企画課では、患者さんに快適に診療を受けていただけるよう心がけ、業務にあたっております。

外来窓口

来院された方の診療受付、各種案内、会計業務等を行っています。

待ち時間のストレス軽減のため、外来に電子掲示板を設置し、診察順や医療に関するお知らせ等を表示しています。また、公衆無線LAN「Hyogo_Free_Wi-Fi」を整備しており、インターネットに接続できるようになっています。

会計時には、有人の支払窓口のほか、自動精算機2台でもお支払いが可能です。現金払いのほか、クレジットカード、デビットカード、iDも使用できます。

受診予約なしで来院された場合、大変お待たせしてしまうことがありますので、ご紹介いただく際は、地域医療連携部を通じて初診予約を取得いただきますようお願いいたします。

入退院窓口

入退院される患者さんやご家族への説明、面会受付、診断書等の書類作成依頼の受付などを行っています。

また、入院費の請求にあたっては、勉強会や算定研修会を通して情報を共有し、適正な請求に努めています。

平成30年12月より、入院時に必要な衣類・タオル・日用品等レンタルの紹介も行っています。

その他相談窓口等

カルテの開示請求、医療費のお支払いの相談 などに対応しています。

診療情報管理室

診療情報管理士が、DPC（入院会計）請求チェック業務、退院サマリー管理業務、がん登録業務等にあたっています。適正な請求のため、多職種との連携を日々心がけています。





県立加古川医療センター外来診療表

令和4年5月2日(月)～

		月	火	水	木	金
総合内科	初診	石田	大北	藤田	担当医	中村
	1診	埴本(さかもと)	【尹(ゆん)】(再診のみ)	田村	【尹(ゆん)】(再診のみ)	埴本(さかもと)
消化器内科	2診	廣畑	岡田	廣畑(午前)	廣畑	吉治(午前)籠重(午後)
	3診				担当医	岡田
循環器内科	1診	福田	担当医(～14時)	岩田	片嶋	岩田
	2診	【禁煙】			【ペースメーカー】	笠松
脳神経内科		木村	木村	木村		末廣
糖尿病・内分泌内科	1診	飯田	藤田	飯田	石田	櫻谷
	2診		【後藤】	齋藤(午前)藤井(午後)		稲山(午前)津本(午後)
緩和ケア内科	入棟面談 サポーターケア外来 (緩和ケア外来)	担当医 田中		担当医 田中		担当医 田中
生活習慣病		【尹(ゆん)】 肝炎	【戎谷(えびすたに)】 糖尿病・肥満	【合田】 糖尿病・肥満	【石井】 糖尿病・肥満	
		【福田】 禁煙	装具外来			
リウマチ科	1診	田中	田中	田中	田中	担当医1
	2診	村田	塩澤	塩澤	村田	担当医2
	3診	西田	吉原	吉原	吉原	担当医3
	4診	中川	【上藤】	村田		中川
	5診	天野	西田			天野
腎臓内科	1診	午後	加藤		加藤(1,3,5週)	
外科・消化器外科	1診	高瀬	川嶋	小林	担当医	高瀬
	2診	多田羅(たたら)	谷川	門馬(もんま)		宮永
心臓血管外科			担当医			担当医(午後)
脳神経外科	1診	担当医	荒井	森下	担当医	荒井
	2診		梶本	荒井		梶本
乳腺外科	1診	石川	石川		石川	担当医
	2診	小林	加藤		小林	
整形外科	初診1診	青木	上藤	高山	西原	
	初診2診	高原		北山	神村	
	再診1診	【上藤】	中川	原田	【高山】	
	骨粗鬆症	午後	【上藤】			
形成外科	1診	櫻井	交代制	櫻井	櫻井	櫻井
	2診	谷口		谷口	谷口	谷口
	3診	【伊藤】		【伊藤】	【伊藤】	【伊藤】
皮膚科	初診/予診	【永濱】	【熊谷】	【高井】	【山田】	【永濱】
	1診	山田	足立	足立	増田	足立
	2診	熊谷	永濱	増田	熊谷	山田
眼科	1診	薄木	薄木	石川	薄木	薄木
	2診	徳川	徳川	徳川	石川	石川
	3診	秋田		秋田	秋田	
泌尿器科	1診	丸山	佐藤	田中	丸山	田中
	2診		大場			大場
放射線科	(IVR)	担当医		担当医		担当医
	(治療)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医

予約受付時間 平日 9:00～18:30 土曜日 9:00～11:30(祝日除く)

※各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※【 】は予約できませんが、特別に受診を希望される場合等は、ご連絡下さい。

お願い 患者さんの待ち時間短縮のため、FAXまたはインターネットで初診予約をお取り下さい。
インターネットで初診予約を行う場合は、登録医の登録をお願いします。